



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者	中西廣義兄	奏楽者	渡邊頼子師
讃美	新154	来れ友よ共にイエス	— 同
主の祈り			— 同
讃美	新315	主の御手に頼る日は	— 同
交読	詩篇	4 : 1 ~ 8	— 同
祈	禱		司会者
報	告		
聖	書	ルカ13 : 10 ~ 17	司会者
説	教	「安息日といやし」	渡邊貞雄師
献	金	新324	主と主の言葉に
頌	栄	新63	父、御子、御霊の
祝	禱		(起立)一同 渡邊貞雄師

そして手を置かれると、彼女はただちに腰が伸びて、神をあがめた。  
ルカの福音書 一三・一三



受 = 中川兄 / 操 = 幸子姉 / A = 福田姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2023年2月12日 VOL. 47-07 No. 2415

URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 立春(2月4日)も過ぎ、寒さもあと少しです。主の守りを感謝し、ともに礼拝をお捧げしましょう。
- ▼ 本日の聖日礼拝後に、松阪教会の2022年度「教会総会」が持たれます。短時間ではありますが、どうぞご出席ください。
- ▼ 先週の礼拝に江上兄姉ご夫妻とともに、名古屋とカナダからご家族がご出席されました。
- ▼ 先週6日(月)の早朝に、小坂姉

のお母様がお亡くなりになられ、岐阜でご葬儀が持たれました。ご遺族へのお慰めをお祈りください。

- ▼ 先週はトルコ南部を中心に大地震が発生しました。平和をつくる奉仕者を覚え祈ろう(マタイ5:9)。



# にれ はみ

2023年2月5日  
聖日礼拝  
ルカ12:22~34  
「野の花を見よう」  
説教 渡邊貞雄 師



ここで主は沢山の群衆が押し寄せたが(1)、遺産相続の争いに耳を傾け(13)、人生の生きる道を見失った農夫のたとえを語られ(19)、そして弟子たちに向き直って語られた話です。

## I、心配しないこと

ここは「ですから」(22)とあり、主の結論的な教えがある。この章に「心配」の語が6回も出てくる。誰でも心配する心はあるが、主イエスはそのことに貴重な光を照らされた。

主イエスが願われたのは、神を認めない処からの「この世の異邦人が切に求めている」(30)「心配性」の心は、止めましようと言われた。

ここには沢山の「～こと」が出てくる。特に「からだのこと」「いのちのこと」「小さいこと」「宝のこと」などへの心配に心が捕らわれるとき、大切な人生を見失ってしまう。

## II、目を移すこと

地上だけ見ると、心は暗く重く悲しくなる。主は見る視点を変えるようにと語られた。弟子たちは変貌山で栄光に輝く主の本質の姿を目撃もした(マタイ17:8)。フクロウの見る仕草は独特だ。またウクライナに供給の戦

車は、悪路で揺れ動いても焦点を自動是正し走りつつ砲撃が出来るのだとか。

主は空の鳥、地の草花を見よと勧め、更に深く考えよと語られた(24、27)。神が創造された自然界は、秩序と美しさと豊かさに満ちていることを示された。この恵みに溢れた世界に、もっと視点を移してみようではないか。

## III、神の国を求めること

「神の国を求めること」が語られ、続いて「それらのものはそれに加えて与えられます」と約束された(31)。神の国を求めるとき、神は私たちに足し算の祝福を与えられる。神に信頼し、神をパトロン(後援者、支援者、援助者)とすることに他ならない(33)。

先日、フランスの世界最高齢者のアンドレさんが、118歳で亡くなられた。その時に残されたコメントは「最愛の兄弟たちのもとに行くことが彼女の願いでした」「これは彼女にとっての自由なのです」とあった。

なんと素晴らしい心で、地上と天国を結び、天がけた人なのかと驚かされる。私たちも、空の鳥、野の草花(百合)を見つつ、天の輝きを地にもたらす者でありたい。



## ◎シリア、EUに 地震の支援要請

ブリュッセル／ベ  
イルート発ロイター  
通信によると、欧州

連合（EU）の執行機関である欧州委員  
会は2月8日、トルコ南東部のシリア国  
境付近で6日に発生した大規模地震を受  
け、シリアから支援要請を受けたと明ら  
かにした。

シリア国営メディアは、トルコ南東部  
のシリア国境付近で2月6日に発生した  
大規模地震により29万8000人以上  
が避難を余儀なくされていると報じた。  
ただ、これは政府支配下にある地域のみ  
であり、反体制派が支配する北西部は含  
まれていないとみられる。

レナルチッチ欧州委員（危機管理担当）  
は記者団に「本今朝、シリア政府から市  
民保護機構を通じた支援の要請を受けた」  
と述べた。EUは、同機構を通じた追加  
緊急支援、および650万ユーロ相当の  
緊急人道支援を提供するという。

## ◎2/8（水）祈禱会 Iサムエル14：1、6 渡邊師「先陣の方へ行こう」

サウロの子ヨナタンと従者が、勇気も  
って敵陣に攻め入る光景である。彼は  
一見、無鉄砲で衝動的な若者の行動とし  
か見えない。しかし私たちは今まで成功  
経験のないものには、恐れて消極的にな  
り易い。周囲の反対の声に負け易く、誤  
解を恐れてしまう。

先陣に飛び込む勇者かどうかが試され

## ◎ウクライナ東部 医療物資が不足

キーウ発共同通信によると、ロシアと  
の激戦が続くウクライナ東部ドネツク州  
バフムトで最近まで前線で活動したウク  
ライナ軍の衛生部隊の兵士2人が2月6  
日までにオンライン取材に応じた。

火力の優勢を背景にしたロシア側の前  
進により負傷者は増え「医療物資や戦闘  
車両の不足は深刻」と窮状を明らかにし  
た。軍の許可を得て取材に応じている2  
人は、名前を明かせず、コードネームは  
「Vovk」（オオカミ、33歳）と  
「Pastor」（牧師、31歳）。

## ◎エルサレム教会の キリスト木像破壊

AFP＝時事通信によると、中東エル  
サレム旧市街の教会で、イエス・クリ  
ストの木像が破壊された。イスラエル警察  
は2月2日、木像を破壊した容疑で40  
代の米国人観光客を逮捕し、精神鑑定を  
行っていると発表した。

ると、誰も勝利したことがないからと、  
「正常バイアス」が作動し、残念ながら  
働きを中止する心が働いてしまう。

私たちは神の励ましの声を聞き、この  
年のスローガ  
ンのように、  
困難な敵陣に  
も飛び込む、  
信仰の心を与  
えて戴こう！



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎2/15(水) 定例祈禱会 (PM7:00)  
(ZOOMにて開催中)
- ◎2/18(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎2/19(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈禱会(司)岡山姉(説)頼子師

● 来週礼拝 ルカ 15 : 11 ~ 32

● 主 題 「息子を待つ父」

## 定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 渡邊師
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 福田姉
- ◎ 受 付 中西兄
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教会ナビ 随 時
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 中川兄
- ▽ S S 入力 真理姉
- ▽ PPT操作 真理姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》  
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」 (創49・22)

## 礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。

